

いちい場通信

NO. 81 June, 2021

株式会社琉球銀行様による寄附金贈呈式が行われました！

述べてもありがたい」と謝意を述べた。

事業に協力してもらい、と

は「在住外国人の生活支援

い」と話した。與座理事長

ろな形で支援していきたく

の環境に戻るまで、いろい

城間常務は「コロナ以前

の運営費などに充てられ

る、インターネットサイ

る情報は、新型コロナに関

付金は、新型コロナに関

目録を贈呈したII写真。寄

同財団の與座博好理事長に

贈呈式で、城間常務が

付した。

援事業を行う県国際交流・

人材育成財団に50万円を寄

ため、琉球銀行は7日、支

住外国人の生活を支援する

で厳しい状況にある県内在

新型コロナウイルスの影響

在住外国人支援
琉銀が50万寄付



記事提供：株式会社琉球新報社



寄附金を贈呈する株式会社琉球銀行城間常務取締役（右から2番目）と寄附金を受け取る当財団與座博好理事長（左から2番め）



OIHFが運営する
COVID-19多言語情報ポータル
<https://kokusai.oihf.or.jp/covid-19>

外国人のための法律・生活相談

在留資格を問わず、外国人が地域住民として直面する諸問題に関し、専門的な助言・相談ができる窓口を設置し、外国人向けに多言語による生活相談を実施しています。また、沖縄弁護士会と協力して在住外国人の生活面や労働面等を専門的に支援するため必要に応じて随時法律相談も行っています。相談は、電話やEメール・FBのメッセージでも対応していて、無料です。OIHFまでお気軽にご相談下さい。

窓口に相談に来た外国人の方へ

■暮らしのこと、家族のこと、仕事の悩み、など

あなたは困っていることはありますか？

私たちは 沖縄国際交流・人材育成財団 国際交流課です。

沖縄に住む 外国人 のみなさんのお手伝いをしています。

相家にお金ばかりません。(無料)、秘密は守ります

誰に相談してもわからない

誰か相談して欲しい

COVID-19 Coronavirus

コロナで困っていませんか？

TEL: 098-942-9215 E-mail: kokusai@oihf.or.jp

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団

Okinawa International Exchange & Human Resources Development Foundation (OIHF)

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16

TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220

HP: <https://kokusai.oihf.or.jp> FB: <https://www.facebook.com/oihf60>



【災害時外国人支援サポーター養成講座】

島嶼県沖縄の地域防災力向上と、大規模災害時に要支援者となりがちな外国人に寄り添うことができる人材育成を目指したサポーター養成講座を全5回に渡り去る5月に実施しました。

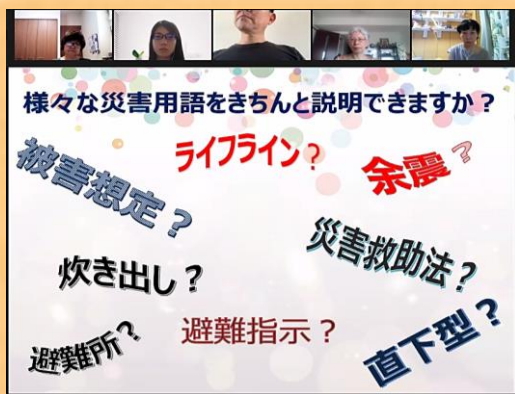
第1回ではOIHF職員が講師となり、「平時における外国人の困難と災害時におけるニーズ」や「各フェーズにおける外国人支援のポイント」等について確認し、第2回では、名古屋大学減災連携研究センターの福和伸夫氏を講師とし、「必ずくる大規模災害を乗り越える」と題して、過去の災害を振り返りながら、新たな価値を形成し、社会全体を活性化する必要性についてお話いただきました。

第3回では、琉球病院副院長の大鶴卓氏に「災害時におけるところのケア-DPAT医療の現場から-」をテーマに、東日本大震災や熊本地震など数々の大規模災害現場で、医療従事者の心のサポートを担うDPAT隊員としての活動を通して、活動者としての心のケアこそが一番難しい（気づきにくい）ことについて、お話いただきました。引き続き行われた（公財）兵庫県国際交流協会スペイン語相談員の村松紀子氏による講義では自身の経験をもとに、「相談者とは距離を保つこと」や「バーンアウトしないよう無理はしないこと」など、自身も被災者となるかもしれないサポーターとして要支援者に接する際の留意点をお話いただきました。

その他「災害時に役立つやさしい日本語講座」や「熊本地震の事例から考える災害時外国人支援サポーターの役割」に関する講義を行いました。

参加者からは、「この講座を受けるまでは、発災後に行政関係者や避難所管理者の取りまとめる組織のなかで活動することをイメージしていましたが、大規模災害後は自分たちで何とかしていかないといけないということがはっきりとわかりました。」や「災害対応、外国人対応などベースとなる知識を学べてとても有意義な講座でした。」等の感想が寄せられました。

今回は、中国・韓国・ベトナムの方の参加もあり、今後の講座においても多くの在住外国人の皆さんにも参加して欲しいと思います。



災害用語を外国人の方にきちんと説明できますか？



ZOOMでの参加者の皆さん

災害時外国人支援サポーター向け「やさしい日本語スキルアップセミナー」を行います！

沖縄県内には約21,000人の在住外国人が生活し、国籍数は127カ国に及びます。災害時に全ての外国人に対して母語で情報を伝えることが一番理想的ですが、現実的には不可能です。

そこで外国人が災害発生時に適切な行動がとれるよう考え出されたのが「やさしい日本語」です。例えば、「避難」を「逃げて下さい」や「土足厳禁」を「靴を脱いで下さい」など、災害時に使う情報を「やさしく」することで、外国人を支援することができます。

聖心女子大学 日本語日本文学科 准教授 岩田一成氏を講師として招聘するウェビナーを実施し、「やさしい日本語」で外国人に寄り添うことのできるスキルの向上を目指します。詳細はOIHFのHPで！

災害時外国人支援サポーター スキルアップ講座 受講者募集

目的	受講無料	実施方法	ZOOM
外国人が災害発生時に適切な行動をとれるよう考え出された「やさしい日本語」のワークショップを通して、参加者一人ひとりが外国人に寄り添うことのできるスキルの向上を目指します。			<small>ODF HP</small>
対象		募集期間	7月12日(月)～ 8月9日(金)
OIHFの「災害時外国人支援サポーター」		募集定員	25名程度
実施日時	8月28日(土) 8:30～12:00	OIHFホームページ (https://kokusai.oihf.or.jp) 内にあるオンラインフォームからご応募ください。	
お問い合わせ	〒908-942-9215 TEL: 098-942-9215	お問い合わせ	FAX: 098-942-9220 Email: kokusai@oihf.or.jp
	HP: https://kokusai.oihf.or.jp		FB: https://www.facebook.com/oihf60





医療通訳者を紹介しています！



在住外国人が、ことばや制度がわからないことで医療機関への受診の障壁とならないよう、OIHFでは、医療通訳者を養成し、必要とする自治体や医療機関に紹介する制度を実施しています。

これまでは、自治体や医療機関など団体からの依頼のみを対象としていましたが、在住外国人個人からの依頼にも対応しています。OIHFに登録がある英語・中国語・韓国語・スペイン語・ネパール語・ベトナム語の医療通訳者が対応します。

本サービスの利用に際して、受益者負担の観点から、医療通訳者に対して1時間2,000円の謝礼金（最大3時間）と交通費（実費）を負担いただきます。また、緊急と重篤を要する内容には対応しておりません。事業の詳細はHPでご確認下さい。

医療通訳者の紹介や外国語対応している医療機関に関するOIHFのサイト

医療通訳者のご紹介

言語選択
SELECT LANGUAGE

クリックすると、多言語で実施要領が確認できる他、医療通訳者紹介の申請を行うことができます。

Okinawa Medical Information (沖縄県外国語対応医療機関)

沖縄県内で外国語で対応している医療機関のリストが閲覧できます。
(各医療機関では常時、外国語で対応できるとは限りません。受診の際は必ず事前に電話等で各医療機関に確認してください)

Okinawa Medical Information
沖縄県外国語対応医療機関

沖縄県内において、外国語で対応している医療機関を検索することができます。

https://kokusai.oihf.or.jp/project/medical_volunteer/

【医療通訳通訳者養成講座】

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で、現在英語による講座を実施しているところです。今回は40名ほどの応募者の中から書類選考を経て、英語による講座を受講しているのは、10名。厚生労働省が発信している「医療通訳に関する資料」を用いて、「通訳倫理や技術」「倫理とコミュニケーション」等について学んでいます。また実際に様々な診療科目を想定した「ロールプレイ」にも取り組んでいるところです。



講座の様子

参加者からは、「自分自身のレベルの低さと準備することの大切さに気づかされました。MRIとCTの説明は、実務でも何度か経験してはいますが、実際に説明書をすべて通訳するとなると、とても対応が難しかったです。」や「現場で遭遇するであろう話から、看護師通訳者が通訳をするときの懸念点、現職として医療通訳者をしている人からの視点など、それぞれの立場での見解や意見が聞けたので、この講座でしか味わえない内容の濃い講座だと思いました。」等の感想がありました。

認定テストを実施

今回から、医療通訳者認定テストを導入し、合格者をOIHFの医療通訳者として認定します。テストで、筆記試験と逐次通訳からなります。筆記試験（40分）は、「医療の基礎知識」「医療通訳倫理」「医療用語」「基礎的な医療用語の説明」から構成され、逐次通訳（15分）では実際に様々な診療科目で想定されるシナリオのロールプレイを行います。





【The First English and Cross-culture Webinar】

去る6月12日（土）にEnglish and Cross-culture WebinarをZOOMで開催し、高校生から大学生まで16名が参加しました。今回のウェビナーでは、初めての試みとして、沖縄科学技術大学院大学の研究者やスタッフと英語で話すテーマや関連する情報を予め準備してもらった上で、実施しました。「研究者の研究している内容」や「世界や沖縄での貧困問題」、「日本と海外の教育のカリキュラムの違い」や「気候変動と資本主義について」など、8つのグループに別れて多岐に渡るテーマについて、英語でディスカッションしました。



インド出身の研究者と「他国と日本の教育制度の違い」についてディスカッション

参加者からは、「普段、学校で自分の意見を言っても『だから・・・？』のような目で見られてしまうが、今日は思いのままディスカッションできて、とても有意義だった」「意見交換を通して、自分の考えはまだ狭いと感じたとともに、異なる観点からの意見を聞いて、新鮮だった」「外国人の方と話す機会がコロナ禍で特に少ない中で、今回のウェビナーに参加できてよかった」等の感想が寄せられました。



ウガンダ出身の研究者と「ディープラーニング、機械学習、ニューロサイエンス」についてディスカッション



ロシア出身の研究者と「ジェンダーギャップ」や「SDG's」についてディスカッション



ペルー出身の研究者と「環境問題」や「地球外生命体」についてディスカッション

ENGLISH AND CROSS-CULTURE WEBINAR

参加者募集



目的

高校生から大学生までを対象に、自分の考えを英語や日本語で論理的に発信できる基礎力を養うためのインプット型セミナーをZOOMで実施します。

英語のセッションでは沖縄科学技術大学院大学（OIST）の外国人研究者等が講師となりフリートークやディスカッションを行います。

実施内容

■ OIST研究者と様々な社会的トピックに関して英語でディスカッション

開催日時

8月14日（土）8:50～12:00

■ オンラインミーティングシステム（Zoom）の環境を自身で準備することが参加の要件です。

参加方法

- 7月25日（日）までに、HP内のオンラインフォームからお申し込み下さい
- 定員に達し次第、募集を締め切ります

参加無料

次回のWebinarは！

■ 募集締切：7月25日（日）

■ 開催日時：8月14日（土）

8:50～12:00

■ 対象：高校生から大学院生

■ 参加方法：OIHFのHP内のオンラインフォームから！

おまちしています





OIHF主催イベント情報

—多くの皆様のご参加をお待ちしています—

作品募集！

国際理解・国際協力のための

中学生の作文コンテスト

沖縄県予選

作品応募締切

2021年 9月7日(火) 16時必着

■応募方法：OIHFのHPオンラインフォームに必要事項を入力し、作品をアップロードの上ご応募下さい。

弁士募集！

国際理解・国際協力のための

高校生の主張コンクール

沖縄県地方大会

弁士応募締切

2021年 8月31日(火) 16時必着

■本大会
日時：2021年9月11日(土) 13時～
場所：P's SQUARE (浦添市西原2-4-1)

■応募方法：OIHFのHPオンラインフォームに必要事項を入力し、作品をアップロードの上ご応募下さい。

国際理解・国際協力のための
中学生作文コンテスト

作品募集

沖縄県予選

応募締切
2021年 9月7日(火)
16時必着



目的 国際連合についての作文を通して、国際理解・国際協力について考える。

テーマ いずれが理解しはIPで!

- 1 日本が国際社会でリーダーシップを発揮するためには、どうすればよいか。
- 2 国際協調はどうして大切なのか。
- 3 もし私が世界の問題をつだけ解決できるとしたら、何を解決しどんな世界にしていきたいか。

応募方法 HP <https://kokusai.oihf.or.jp> をチェック

主催・お問い合わせ
(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団国際交流課
TEL:098-942-9215 FAX:098-942-9220
□ Homepage: <https://kokusai.oihf.or.jp> ■ E-mail: kokusai2@oihf.or.jp

国際理解・国際協力のための

高校生の主張コンクール

弁士募集

沖縄県地方大会

目的 国際連合についての主張を通して、国際理解・国際協力について考える。

テーマ

- ①日本や日本人は、国連を始めとする多国籍主義の外交を通して、どのようにリーダーシップを発揮できるか。
- ②日本における持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、私たちが国連とできること。
- ③もし私が世界の問題をつだけ解決できる立場にあつたら、何を達成し、どのような世界にしたいか。

弁士応募(原稿提出) 締切
2021年 8月31日(火) 16時必着

主張コンクール

日時 9月11日(土) 13時～
場所 P's SQUARE(ピーススクエア)浦添市西原 2-4-1
応募方法 HPでチェック! <https://kokusai.oihf.or.jp>

*本大会の発表者は、16日(土)に国際大学エデュケーション・リサーチ財団(国際大学)で発表される中北大会へ出場予定です(コロナの影響により変更)。

主催 (公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課
TEL: 098-942-9215 HP: <https://kokusai.oihf.or.jp>





プレゼンター募集！

The First Annual

English Presentation Contest

中学生から大学院生を対象としたEnglish Presentation Contestを今回初めて実施することとなりました。与えられた3つのテーマから1つ選び5分以上7分以内でプレゼンテーションをしていただきます。

応募締切

2021年 9月26日(日) 必着

■本大会

日時：2021年10月30日(土) 13:30~16:00

場所：P's SQUARE (浦添市西原2-4-1)

■応募方法：OIHFのHP内にあるオンラインフォームに必要事項を入力しご応募下さい。

The First Annual English Presentation Contest Call for Participants

Eligibility Applicants must reside in Okinawa and be enrolled in junior high school, high school, university, graduate school, junior college, or vocational school as defined by the School Education Law (including international students from overseas).

Presentation theme Choose one of the following themes for your presentation, and present it as a problem-solving type presentation in which you raise a familiar problem and present a solution to it.

a. How could Japan improve gender equality?
b. Social inequality is increasing all over the world and in Japan. Propose what you think is the ideal society!
c. Propose a new core industry necessary for the future!

Application period Tuesday June 1st 2021~Sunday September 26th 2021

Contest
Saturday **October 30th 2021** 13:30-16:00
P's SQUARE (2-4-1 Nishihara, Urasoe City)

For more details, visit the OIHF website!  OIHF HP

[Supporters]

 外務省 Ministry of Foreign Affairs of Japan	 Embassy of Canada to Japan	 STUDY TOURISM Victorian Government Trade and Investment
 OIST Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University	 United Nations Association of JAPAN	 JICA Okinawa
 一般社団法人 琉球国際化振興財団 Bank of the Ryukyus International Foundation		

Host | Okinawa International Exchange and Human Resources Development Foundation(OIHF)
TEL: (098) 942-9215 E-mail: kokusai@oihf.or.jp HP: <https://kokusai.oihf.or.jp>



皆様の支援に感謝！～賛助会員様～



国際交流課の活動趣旨に賛同し、賛助会員として活動を支援して下さる個人や団体を募集しております。皆様の入会をお待ちしております。詳細につきましては、当課へお問い合わせ下さい。
個人：3,000円(年会費) 法人：10,000円(年会費)



その他法人賛助会員様： 沖縄ハワイ協会 沖縄ツーリスト 沖縄県商工会連合会
パシフィックホテル沖縄 沖縄市国際交流協会

沖縄セルラー電話株式会社様から50万円の寄附を頂戴しました。

沖縄セルラー電話株式会社様から、当課が行う多文化共生推進事業に役立ててほしいとの趣意から、50万円の寄附金を頂戴しました。同社は、奨学金や支援金の贈呈など様々なCSR活動を行っていますが、今回のご寄附もその一環とのことです。

沖縄セルラー電話株式会社の渡具知取締役経営管理本部長は、寄付金の贈呈にあたり「沖縄セルラーは、昨年度は、地元企業としてコロナ過で、大変厳しい状況にある留学生に水耕栽培のレタス、イチゴの支援し、今回もその一環です。当社は、今年6月で30周年を迎えます。さまざまな地元企業様、パートナー企業様とともに、成長してまいりました。これもひとえに沖縄県民の皆様の厚いご支援の賜と深く感謝しています。今後もこのような経済活動を通じて、地元沖縄に恩返ししていきたい。」とのコメントを寄せていただきました。

当財団の與座博好理事長からは「厳しい状況のなか、当財団が実施する多文化共生推進事業に賛同し、寄附をいただけることは大変ありがたいことです。県内の外国人支援がさらに充実するよう、大切に使用させていただきます。」とお礼を述べました。

au 沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR



目録を贈呈する沖縄セルラー電話株式会社 渡具知 武之 取締役経営管理本部長

OIHFビジネス日本語 参加者募集



OIHFでは、毎週火曜日の10時から12時の2時間、ZOOMで「ビジネス日本語クラス」を実施しています。クラスでは様々なビジネスシーンに焦点をあて、履歴書の書き方や面接、職場での電子メールによる返信やビジネス文書の書き方など、日本で仕事をする上で必要となる日本語を学びます。参加は無料ですが、OIHFが実施するオンラインテストに合格する必要があります。内容や申込に関する詳細は、HPをご覧ください。



ご寄附のお願い

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団(OIHF)国際交流課は、在住外国人の生活支援の一貫として、「外国人のための相談窓口」を開設し、外国人が地域住民として直面する諸問題に対して沖縄弁護士会と連携しながら多言語で対応しています。また、災害時における外国人支援では、福岡出入国在留管理局那覇支局や独立行政法人国際協力機構沖縄センター等と協定を締結し、大規模災害時に「災害時多言語支援センター」を開設し在住外国人の生活再建や外国人観光客の帰国支援などにも取り組むこととなっています。今後においては、「子ども・子育て及び福祉サービスの提供」や「住宅確保のための支援」など現在の取組をさらに拡充して参りたいと考えております。

一方、これまでの事業の財源として活用している基本財産の運用益については長引く低金利が影響し、事業運営が非常に厳しい状況となっております。我々が取り組む事業は、今後より重要性を増してくることと認識しており、そのための資金を皆様のご支援とご理解のもと、何とか確保し、よりきめ細やかで持続可能な多様性と包摂性のある「多文化共生のまちづくり」を引き続き展開したいと考えております。

つきましては、昨今の厳しい経済情勢のもとでのお願いで誠に恐縮ではございますが、沖縄での外国人も交えた地域づくりの観点から私どもの取組にぜひご賛同いただき、皆様の格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。